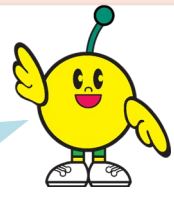




福島を応援する「ペコ太郎」

福島県では、東日本大震災から13年以上が経過する中で、**福島県の復興の状況**をより多くの方に知っていただけるよう、**復興に関する10の疑問**を、図や写真でわかりやすくまとめた資料を作成しています。

「**福島県の復興って今どれくらい進んでいるんだろう…?**」と疑問に思った方などに是非ご覧いただければと思います。



福島県復興シンボルキャラクター「キビタン」

10の疑問

- (1) 地震と津波の被害はどれくらいだったの？
- (2) 原子力災害はどんなものだったの？
- (3) 放射性物質ってなんだろう？
- (4) 廃炉作業ってなんだろう？
- (5) ALPS処理水ってなんだろう？
- (6) 避難指示等区域ってなんだろう？
- (7) 福島の食べ物はどうなったの？
- (8) 福島の観光はどうなったの？
- (9) 福島イノベーション・コースト構想ってなんだろう？
- (10) 風評被害ってなんだろう？

掲載ページ二次元コード



ページ例

**10の疑問から学ぶ 福島復興のあゆみ**

Aの写真はどこかわかるかな？これは**川内村**に2021年にできた「かわうちワイナリー」のブドウ畑だよ。川内村では、震災復興・新たな産業への挑戦・地方創生の取組として、地元で栽培収穫したぶどうを使ったワイン造りに取り組んでいるんだよ。「かわうちワイナリー」は、ワイン造りとどまらず、施設を中心に村の産業を盛り上げたり、たくさんの人にきてもらったりすることを目標しているんだよ。

Bは、「ハズブロウの栽培」の様子を写真だよ。川内村では、震災後、専従者のいる農園と畜舎を育てるビニールハウスを活用したハズブロウの栽培に取り組み、今では村の特産品になっているんだよ。

Cは、大学進学をきっかけに県外から本県に移住された大島草太さんが開業した**クラフトジン（お酒）の蒸溜所「naturadistill（ナチュラルディスティル）川内村蒸溜所**の写真だよ。福島県産の植物を付けたジン（お酒）を世界中の人に飲んでもらうことで、福島への風評をなくしたい、川内村の良さを誇ってほしいという思いが込められているんだ。

福島県 2024年12月27日発行

① 地震と津波の被害はどれくらいだったの？

2011年3月11日の地震は、マグニチュード9.0を記録し、国内観測史上最大級の地震だったんだ。福島県では**最大震度6強**を記録し、地震で建物が崩れたり、土砂が崩れたりもしたんだ。海沿いの地域は、津波で大きな被害を受けたよ。

各地の震度と被害状況

津波被害：須賀川市、白河市、浪江町、いわき市

この地震で亡くなった人は、**4,179人**※（2024年11月1日時点）。そのうち、地震・津波が直接の原因で亡くなった人は、**1,605人**で、そのほとんどが津波によって亡くなった方なんだ。また、その後の避難生活などで体調を崩して亡くなった方は、**2,348人**で、このようにして亡くなってしまったことを、「**震災関連死**」というよ。

※行方が判明していないが、亡くなったものとして掲載されている方など226名をきむ

⑩ 風評被害ってなんだろう？

ひとりで、福島県のもやお米の値段が他の県よりも安いことや、観光客数が震災前の状況まで回復していないことを勉強したわ。間違った情報が広がることを「風評」といい、風評等による誤解や思い込みで、福島県産のものや、福島県に来ることが避けられてしまうことを「**風評被害**」というよ。

海外や国内での状況

輸入規制をしている国・地域 55ヵ国 [2024年9月25日]

風評に関する消費者意識の実態調査

- 食品の購入に悩んでいる消費者 > [2024年3月 消費者庁]
- 食品中の放射性物質を気にする人の割合 > [福島県産食品の購入をためらうと回答した人] **4.9%**
- 食品中の放射性物質検査について > [検査していることを知らない人と回答した人] **41.5%**

福島県では、風評を取り除くために、県内の放射線量の状況などの正しい情報と、**農林水産物や観光などの魅力**を国内外に発信したりする取組を進めているんだ！

福島県の魅力を発信

海外での農林水産物のPR 東京での活フェス開催